

会 議 録

会議の名称	平成27年度第1回行田市市民公益活動推進委員会
開催日時	平成27年6月25日(木) 開会：午前10時00分 閉会：午前11時20分
開催場所	市役所3階305会議室
出席者氏名	田尻要委員長、金原二郎委員、串田隆義委員、園田佳代子委員、織田和美委員、関川忠彦委員、鈴木孝佳委員、今村武蔵委員、中村博行委員、村澤洋委員、齋藤貴美子委員、稲葉誠一委員、長谷川龍委員、野本翔平委員、松井秀二郎委員、川村達也委員、吉田桂子委員、五十幡雅弘委員、坂野雅英委員、黒木忍オブザーバー、木村オブザーバー、東恩納オブザーバー
欠席者氏名	
事務局	門倉課長、吉田主査、角田主任、秋山主任
会議内容	<p>司会 吉田主査</p> <p>1 開会</p> <p>2 委嘱状交付</p> <p>3 委員長挨拶</p> <p>4 議題</p> <p>(1) 行田市市民公益活動推進基本計画の推進について</p> <p>(2) (仮称)行田市市民活動サポートセンターの名称について</p> <p>(3) 平成26年度市民活動やる気応援助成金助成団体報告会について</p> <p>(4) その他</p> <p>4 閉会</p>
会議資料	(資料1)行田市市民公益活動推進基本計画 推進体制(案)
その他必要事項	

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開会 2 委嘱状の交付 配布資料内への同封に代えさせていただく
委 員 長	3 委員長挨拶
司 会	4 議題 ・委員長に議事の進行をお願いする。
議 長	・議事に入る。 ・議題（１）「行田市市民公益活動推進基本計画の推進について」事務局より説明をお願いする。
事 務 局	・行田市市民公益活動推進基本計画については昨年度策定し、各目標について実施目標、成果目標、達成年度を設定している。今年度が達成年度とされている目標について、担当を割り振りたい。
議 長	・やりたい希望はあるか。担当は取りまとめる方であり、その他の方も協力していただきたい。 ・議長と事務局で担当案を決めた。たたき台としてほしい。
事 務 局	・担当案を発表
議 長	・異議あるか。 —意義なし—
事 務 局	・議題（２）「（仮称）行田市市民活動サポートセンターの名称について」を事務局より説明をお願いする。 ・（仮称）行田市市民活動サポートセンターについては、コミュニティセンターみずしろ内市民公益活動情報コーナーに平成２７年１０月に設置する。１０月から平成２８年度中は臨時職員で対応。各種情報の集約・発信、研修会・講座・イベントの企画・実施、基本計画・サポートセンターのPR業務、情報誌の発行等を行っていく。 ・名称は前回会議で出た「市民活動サポートセンター」「市民活動センター」「市民活動支援センター」の３案の中から決定したい。
議 長	・ご意見があるか。
中村委員	・「支援」を大切にして「市民活動支援センター」がよいのでは。
松井委員	・本庄市の「はにぼんプラザ」のような愛称を決めるのではないのか。センターは「市民活動サポートセンター」で通っているのではない

議 長	<ul style="list-style-type: none"> か。 ・今は愛称の決定でなく、その本体の名前を決めたい。愛称は後日またこの委員会で決めるのでよいのではないか。
金原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「『市民・団体』活動センター」という名称はどうか。
今村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「コミュニティセンターみずしろ」という名称を残すのか。本来、コミュニティセンターみずしろがサポートセンターを兼ねるべきではないのか。
松井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティセンターみずしろの中にサポートセンターがあるという考え方ではないのか。
今村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・貸会議室のみに使われているが本来は公益活動を支援する立場にあるのではないか。 ・コミセンを作った原点に戻るべきだ。 ・新しい名称を重ねても市民に対してややこしくなる。
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・コミセンの名称は条例で規定されている。名称の変更は議会案件となるため10月での対応は難しい。
関川委員	<ul style="list-style-type: none"> ・場所を示しているのか。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・サポセンは組織名称であるから、建物の名称であるコミュニティセンターみずしろを変更することはないと考える。
斎藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「やる気応援」「たすけっと」などの愛称を今つけたほうがイメージをつかみやすいのではないか。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称を決めていこうということは、どこの自治体にもあると思うが、一緒に決めてしまったほうがよいか。
斎藤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージがつかみやすいのではないか。
松井委員	<ul style="list-style-type: none"> ・支援という言葉がつくと、そこに行けば支援してもらえろというイメージがつくので、「支援」という言葉がないほうがよいのではないか。
金原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「支援」を前面に出すと「支援」に対しての知識や人材を要求されるのではないか。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・市民が地域のために何かやりたいと相談にきたときにワンストップで対応する組織になりたいと考えている。市民活動の中心となる組織と考えている。
園田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・やりたい市民が来たときに「支援」という言葉に惹かれてきてもよ

松井委員	<p>いのではないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員会の中で活動できる場所、相談できる場所にしていきたいという設置目的だったのではないか。
村澤委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「やる気」はいい。「やる気市民センター」というのはどうか。「やる気市民活動センター」でもよい。「支援」の議論を省いてしまうのはどうか。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・最初の3案まで前回絞り込んだはずだが新しい案も検討するか。
鈴木委員	<ul style="list-style-type: none"> ・活動はどこでもできる。今回の主旨は不活発だったり、これから始めようとする NPO を応援するものだから「支援」や「サポート」が入ったほうがよい。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局へ質問する。名称はいつまでに策定すればよいのか
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> ・10月設置に合わせて看板を設置する。その前に市報に掲載予定である。
中村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「市民活動センター」がよいのではないか。応援だけでなく自ら行うという意味を考えるとベストだと考える。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・今日この場では無理だが愛称を後ほどつける方向でよいか。主たる名称を多数決で決定したいと考える。
串田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の人に訴えるためには「支援」や「サポート」が入った名称がよいのではないか。
議 長	<ul style="list-style-type: none"> ・愛称は今日決められないが「市民活動サポートセンター」「市民活動センター」「市民活動支援センター」「やる気市民センター」「やる気応援センター」の中で多数決で決定したいと思う。
	<p>—多数決—</p>
	<p>「市民活動サポートセンター」</p>
	<p>「市民活動センター」</p>
	<p>「市民活動支援センター」</p>
	<p>「やる気市民センター」</p>
	<p>「やる気応援センター」</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・上2つで決戦投票をしたいと思う。
	<p>—多数決—</p>
	<p>「市民活動サポートセンター」 9 票</p>
	<p>「市民活動センター」 9 票</p>

議 長	・ 同数である。せっかく議論してきた委員会であるのでこの場で決めなければならないか。
事 務 局	・ 次回では厳しい。今回決めてほしい。
今村委員	・ これから活動する人を支援する、団体と団体をつなぐ活動することから、「サポート」が入るほうがいいのではないか。
事 務 局	・ これから活動していく方を発掘していく作業が大切である。「サポート」するから活動してみようかなと考えてくださる方が増えることが目的だと考えるがいかがか。
議 長	・ 今までの議論を総合すると「行田市市民活動サポートセンター」を満場一致で名称と決定する。
議 長	・ 続いて、議題（３）「平成２６年度市民活動やる気応援助成金助成団体報告会について」事務局よりお願いします。
事 務 局	・ 平成２６年度市民活動やる気応援助成金については「行田市商店会連合会」「NPO 法人 CIL ひこうせん」「特定非営利活動法人行田観光物産会」の３団体に交付した。第８条で情報発信に協力することになっており、「みずしろフェスタ」で報告会を考えている。みずしろフェスタは１１月２１日土曜日から３日間で、報告会は初日の午後に１団体あたり１０～１５分で発表してもらいたい。また、各団体で A1 サイズのパネルに収まるように活動実績をまとめていただき、報告会で使用後、サポートセンター内に掲示していきたいと考えている。
議 長	・ 何か不明な点はあるか。A1 サイズ内の一部フォーマットを事務局から提供し、体裁を整えたいと考えている。異存はあるか。
	・ 議題（３）はこれで決定とする。
	・ つづいて議題（４）その他について事務局よりお願いします。
事 務 局	・ 現在の各委員の任期が９月１６日で満了となる。
	・ 公募市民、団体選出委員とも再度公募させていただく予定。募集の案内を手渡し又は郵送させていただく。再任を希望される方はこちらの書類を提出していただきたい。
議 長	・ 他に何かあるか
齋藤委員	・ NPO 法人 CIL ひこうせんはやる気応援助成金をいただいて忍町アー

<p>議 長</p>	<p>トギャラリーを行っている。継続中であり少しづつではあるが活動は発展している。6月24日から30日までぜひいらして頂きたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以上で議長の任を解かせていただく。
<p>司 会</p> <p>黒木オブザーバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・関東経済産業局産業部流通・サービス産業課よりオブザーバーとして黒木様にいらしていただいた。今日の感想をうかがいたい。 ・流通・サービス産業課 コミュニティビジネス係 で1都10県をカバーしている。 ・サポートセンターの肝は団体の活動を市民に紹介していくことだと思う。墨田区では国際結婚が増え、妻となった外国人に対して10年前から「ひらがなネット株式会社」で日本語を教えている。料理教室を2年前から行っている。日本食をひらがなのレシピを使って教えている。参加者には好評であるが、参加者以外に活動内容を情報提供することが難しいという訴えがあった。 ・実施目標の「コーディネーターの育成」が重要に思う。「できないと悩む団体」に「できる力を提供したい団体」を紹介していくことができれば発展していくと思う。 ・活動活性化への仕組みづくりのなかの継続のための勉強会の開催とあるが、関東経済産業局でも事業者を対象に勉強会を9月に開催予定である。ぜひ参加していただきたい。
<p>司 会</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・以上で第1回行田市市民公益活動推進委員会を終了とする。